

海況速報

平成3年度 第5号 (通算 No.23)

平成3年12月13日

北海道立水産試験場

12月上旬～中旬の海況

〔日本海海域〕

表面水温は沖合で7℃から津軽海峡西口沖の14℃台の範囲にあり、100m層から明らかなように積丹半島沖に昨年とほぼ同じ位置に暖水塊がみられました。昨年に較べると全体的に水温は各深度層でやや低めでした。余市における沿岸水温は昨年とほぼ同程度で推移しています。

〔オホーツク海海域〕

表面水温は宗谷海峡近くで6℃台、その他の海域では紋別沖を除いて約2℃であり、すでにかかなりの降温がみられていますが、50～100m層には沿岸域に宗谷暖流が流れています。表面から50m層の水温は昨年と較べるといずれも2～3℃低め、50～100m層では昨年とほぼ同様な値となっています。

〔道東太平洋海域〕

表面水温は6～12℃台でした。50～200m層では沿岸の暖水域（道東沿岸流）の沖合を親潮が広く覆い、100mで10℃以上の暖水は襟裳岬沖にみられました。昨年と較べると、全体的に2～3℃低めで推移しています。

〔道南太平洋海域〕

表面水温は北部では10～12℃台、南部では12～13℃台を示しており、いずれも昨年より1～2℃低めでした。津軽暖流は、いずれの深度でも津軽半島から襟裳岬沖に抜け、噴火湾方面には流入していないようです。

資 料 〔観測期間〕

稚内水試（北洋丸）平成3年12月2日～同12月3日（道北日本海海域）

網走・稚内水試

（北洋丸）平成3年12月9日～同12月11日（オホーツク海海域）

釧路水試（北辰丸）平成3年12月2日～同12月5日（道東太平洋海域）

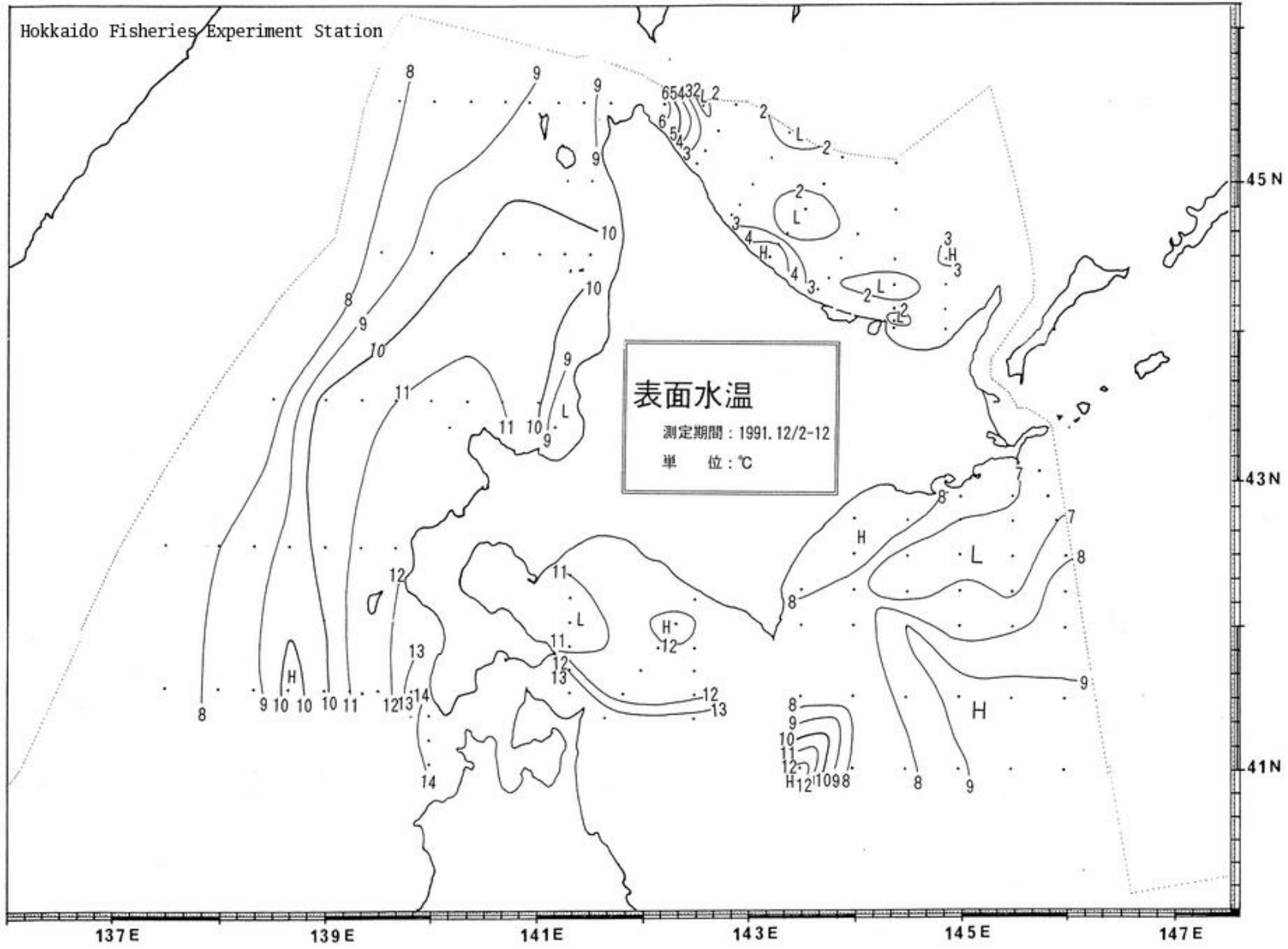
函館水試（金星丸）平成3年12月2日～同12月3日（道南太平洋海域）

中央水試（おやしお丸）平成3年12月2日～同12月4日（道央～道南日本海海域）

（中央水試 海洋部）

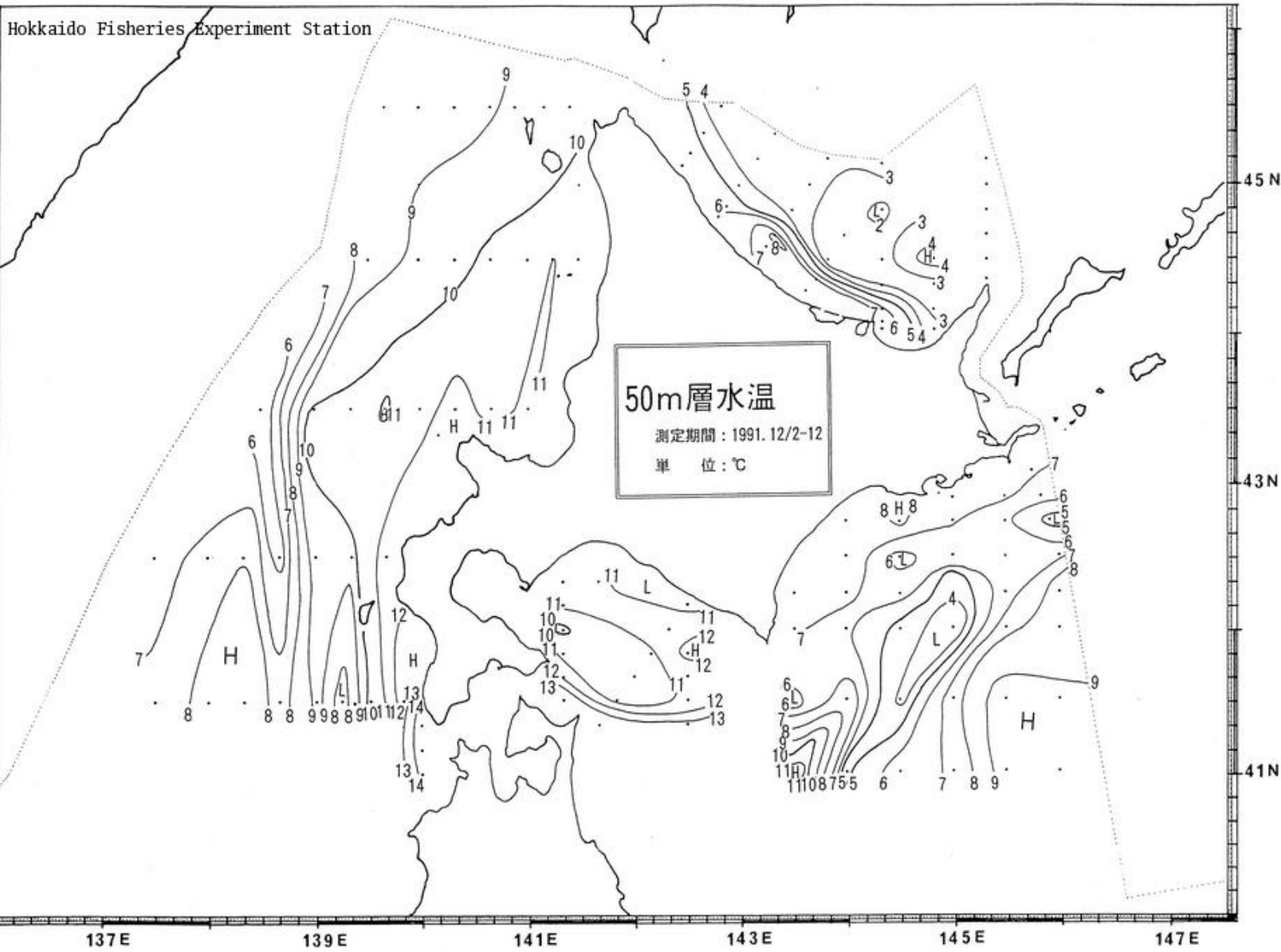
Hokkaido Fisheries Experiment Station

表面水温
測定期間：1991. 12/2-12
単位：℃



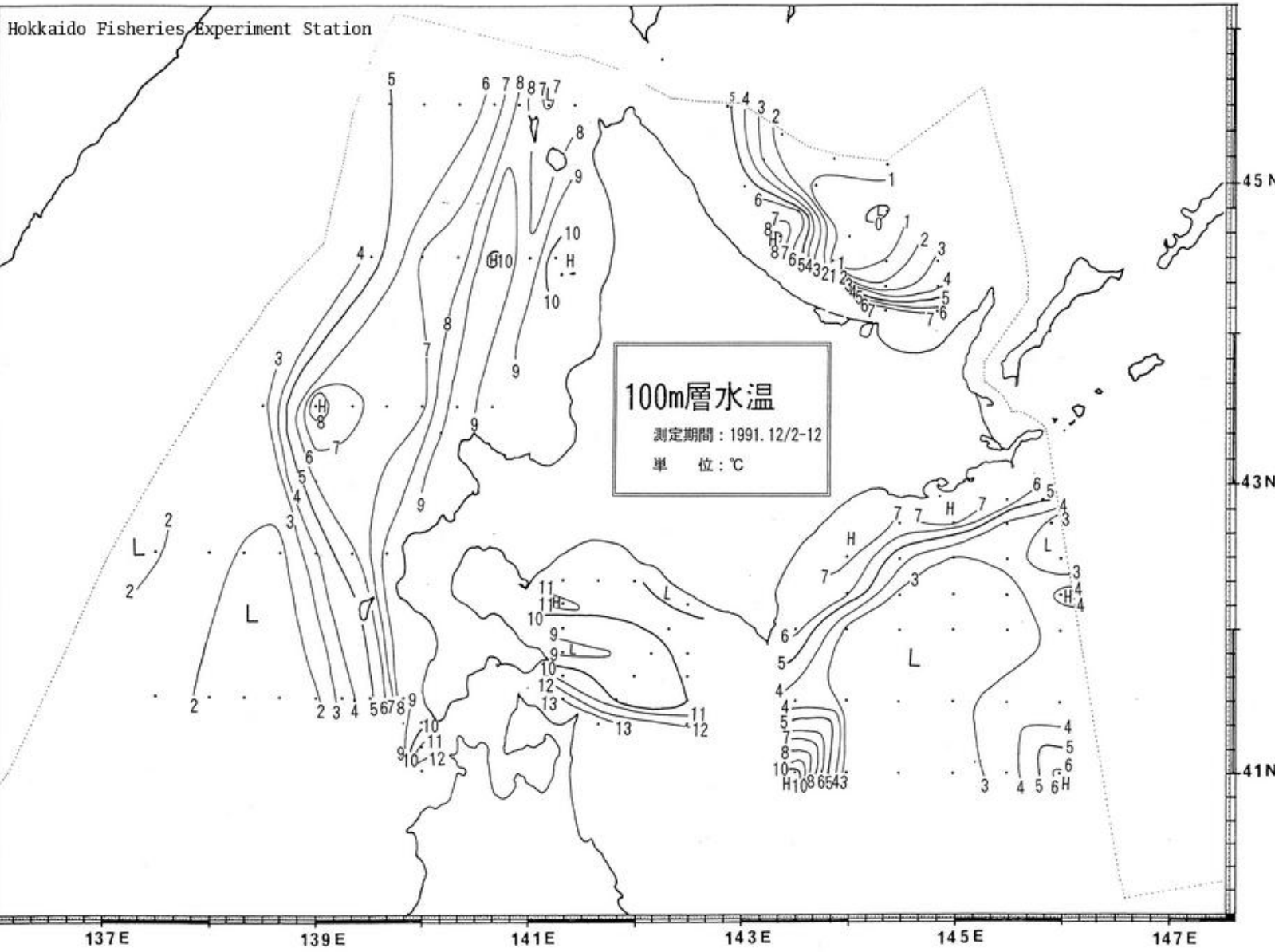
Hokkaido Fisheries Experiment Station

50m層水温
測定期間：1991.12/2-12
單位：℃



Hokkaido Fisheries Experiment Station

100m層水温
測定期間：1991. 12/2-12
單位：℃



Hokkaido Fisheries Experiment Station

200m層水温

測定期間：1991. 12/2-12

單位：℃

